

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)古門戸町ビル 新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										2.6
Q1 室内環境							0.40			3.0
1 音環境						4.0	0.15	3.0	1.00	4.0
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音						5.0	0.40	3.0	1.00	
1 開口部遮音性能		T-2以上				5.0	0.58	-	-	
2 界壁遮音性能		タイガードリーミー-60:TLD-60				5.0	0.42	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						-	-	3.0	1.00	
1.3 吸音		天井:岩綿吸音板、床:タイルカーペット				4.0	0.20	-	-	
2 温熱環境						2.2	0.35	3.0	1.00	2.2
2.1 室温制御						2.3	0.50	3.0	1.00	
1 室温						3.0	0.38	-	-	
2 外皮性能						2.0	0.25	3.0	1.00	
3 ゾーン別制御性						2.0	0.37	-	-	
2.2 湿度制御						1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式						3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境						3.3	0.25	3.0	1.00	3.3
3.1 屋光利用						4.1	0.32	3.0	0.55	
1 屋光率		屋光率6.6%				5.0	0.58	-	-	
2 方位別開口						-	-	-	-	
3 屋光利用設備						3.0	0.42	3.0	1.00	
3.2 グレア対策						3.0	0.29	-	-	
1 屋光制御						3.0	1.00	-	-	
3.3 照度						3.0	0.14	-	-	
3.4 照明制御						3.0	0.24	3.0	0.45	
4 空気質環境						3.1	0.25	-	-	3.1
4.1 発生源対策						4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		JIS・JAS規格のF☆☆☆☆				4.0	1.00	-	-	
4.2 換気						3.0	0.30	-	-	
1 換気量						3.0	0.36	-	-	
2 自然換気性能						3.0	0.29	-	-	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.36	-	-	
4.3 運用管理						1.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視						1.0	0.45	-	-	
2 喫煙の制御						1.0	0.55	-	-	
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	3.0
1 機能性						2.9	0.40	1.0	1.00	2.9
1.1 機能性・使いやすさ						3.2	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		9.3m ² /人				4.0	0.29	-	-	
2 高度情報通信設備対応						3.0	0.29	-	-	
3 バリアフリー計画						3.0	0.42	-	-	
1.2 心理性・快適性						3.0	0.30	1.0	1.00	
1 広さ感・景観		天井高2.7m以上				4.0	0.30	-	-	
2 リフレッシュスペース						2.0	0.29	-	-	
3 内装計画						3.0	0.41	1.0	1.00	
1.3 維持管理						2.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保						2.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性						3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.3	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		ガルバリウム鋼板				4.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		2種類以上にC以上				4.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性						2.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備						3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20	-	-	
3 電気設備						3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法						1.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備						3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.2	0.30	-	-	3.2
3.1 空間のゆとり			4.0	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高3.86m	4.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.2	4.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			2.8	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.9
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI=0.93	3.5	0.20	-	3.5
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	3.0
3 設備システムの高効率化			[BEI][BEIm] = 0.61	5.0	0.50	-	5.0
4 効率的運用				2.0	0.20	-	2.0
集合住宅以外の評価				2.0	1.00	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		1.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価				-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.7
1 水資源保護			3.5	0.20	-	-	3.5
1.1	節水	節水コマ、節水型便器	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.3	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無	再生水槽	4.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.7	0.60	-	-	3.7
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉セメント 基礎	5.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ブロック	3.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	GL工法、OAフロア等	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			4.3	0.20	-	-	4.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	接着剤、シーリング材、防水工事材料	5.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	
1	消火剤	CO2消火設備	4.0	0.33	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	GWP=1以下	5.0	0.33	-	-	
3	冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮			CO2排出率71%	4.1	0.33	-	4.1
2 地域環境への配慮				2.6	0.33	-	2.6
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.5	0.25	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	待機スペース、荷捌きスペースあり	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	